

筑後川下流部土砂動態調査

平成19年度調査結果

平成20年4月21日
筑後川河川事務所

平成19年度調査内容

主に10k～筑後大堰区間において、以下の調査体制の整備を行った。

- 水位計設置：8箇所
- 柱状コアサンプリング：8箇所
- 底質探査：横断3測線、縦断(みお筋部)
- 深淺測量：10k～23k (横断測線100mピッチ)

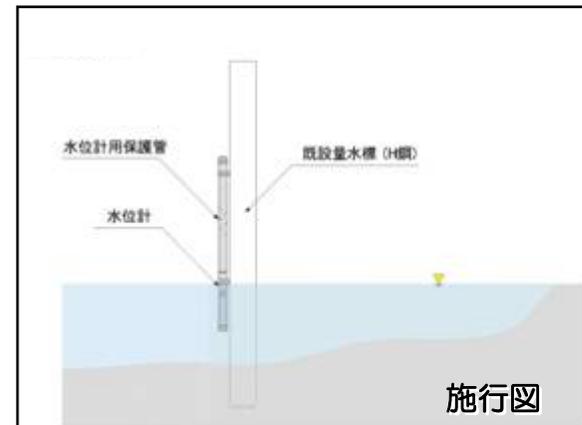


水位計の設置状況

以下の8箇所において水位計を設置した。

22k0左岸、21k0右岸、20k0左岸、18k6左岸、17k6右岸、16k8左岸
14k0左岸、10k0右岸 計8箇所

【例：18k6左岸】



柱状コアサンプリング

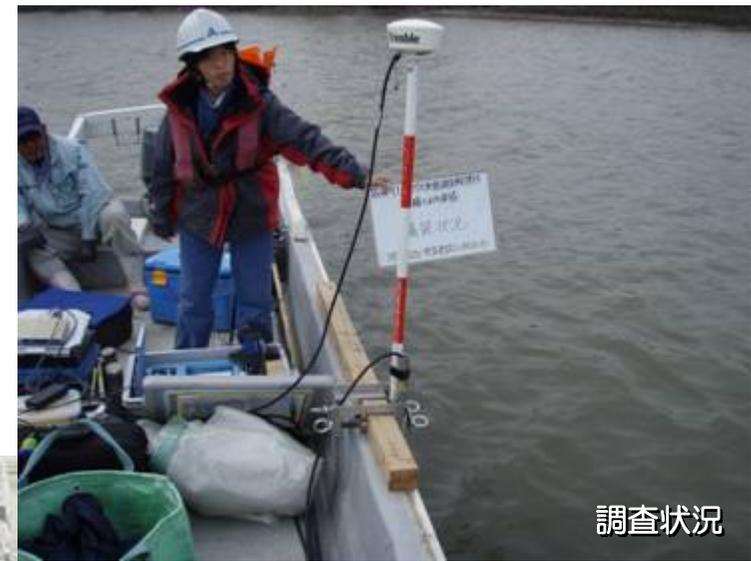
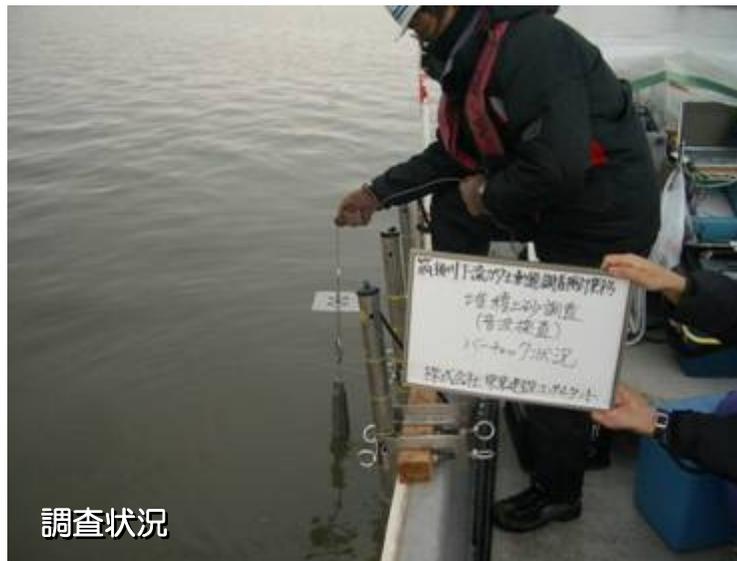
以下の8箇所(流心部を基本とする)において、深度1.0~2.5m程度の柱状コアサンプリングを行った。

10k0、12k0、14k0、16k0、16k9、18k0、22k0、23k4



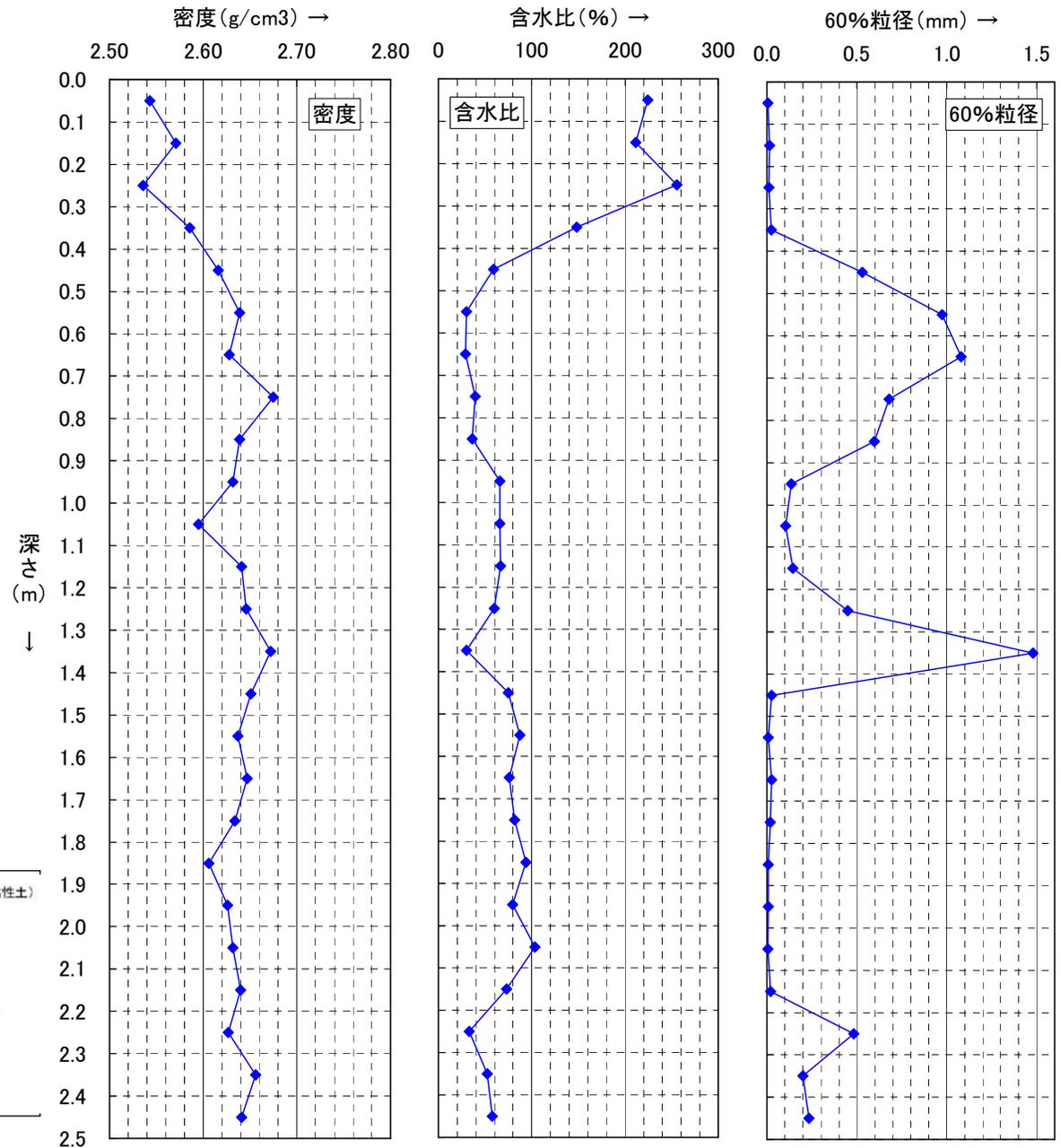
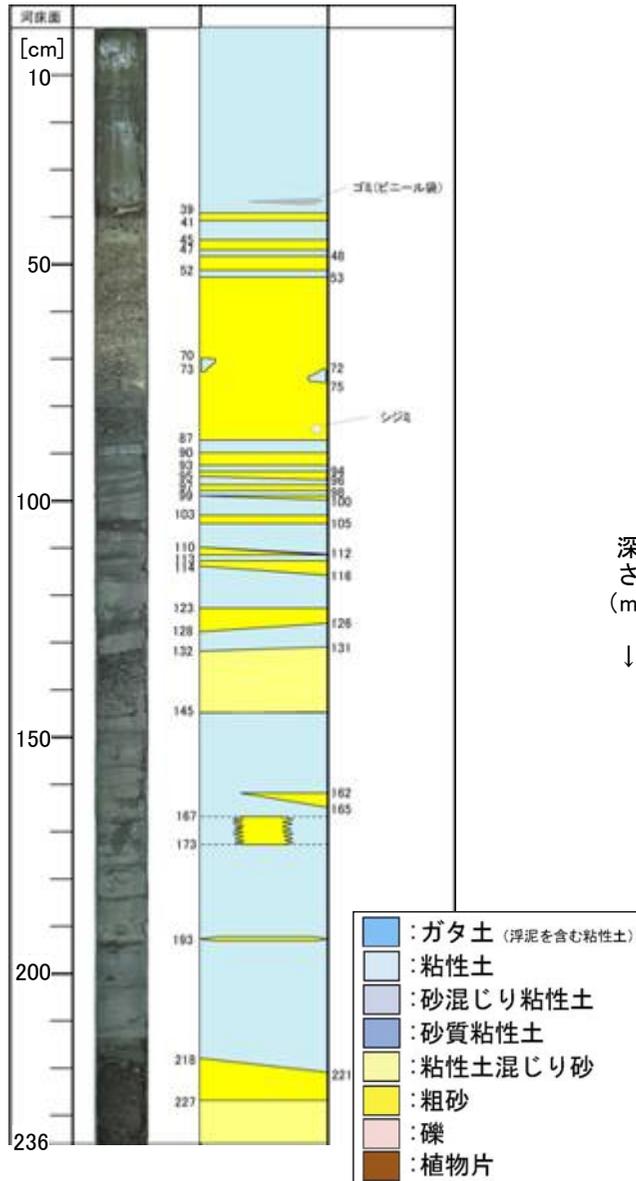
底質探査及び深淺測量

横断3測線：10k0、14k0、22k0、及び縦断方向(流心部)において超音波探査により底質探査を行った。また、10k0～23k0区間で深淺測量を実施した。



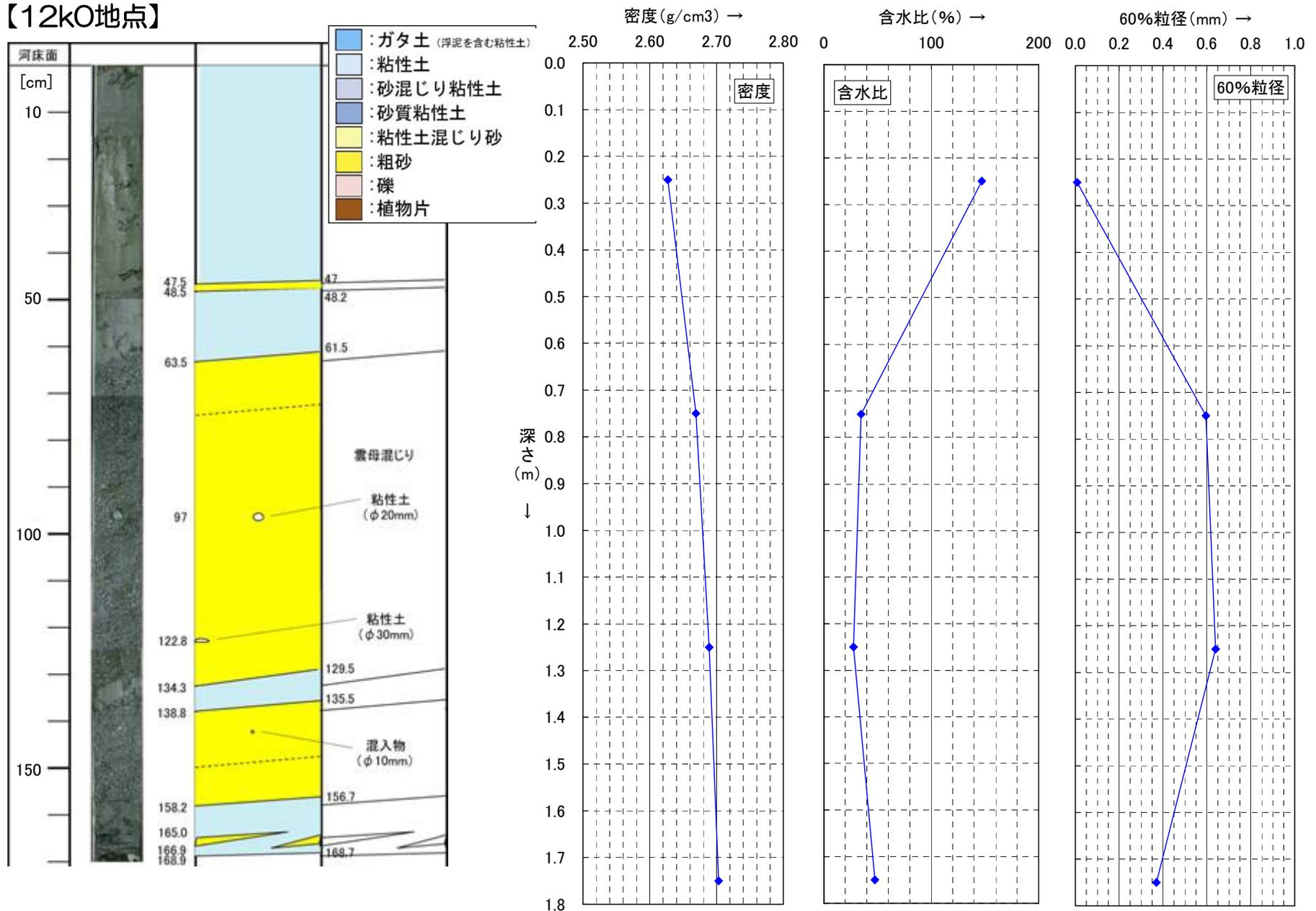
柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径（1）

【10kO地点】



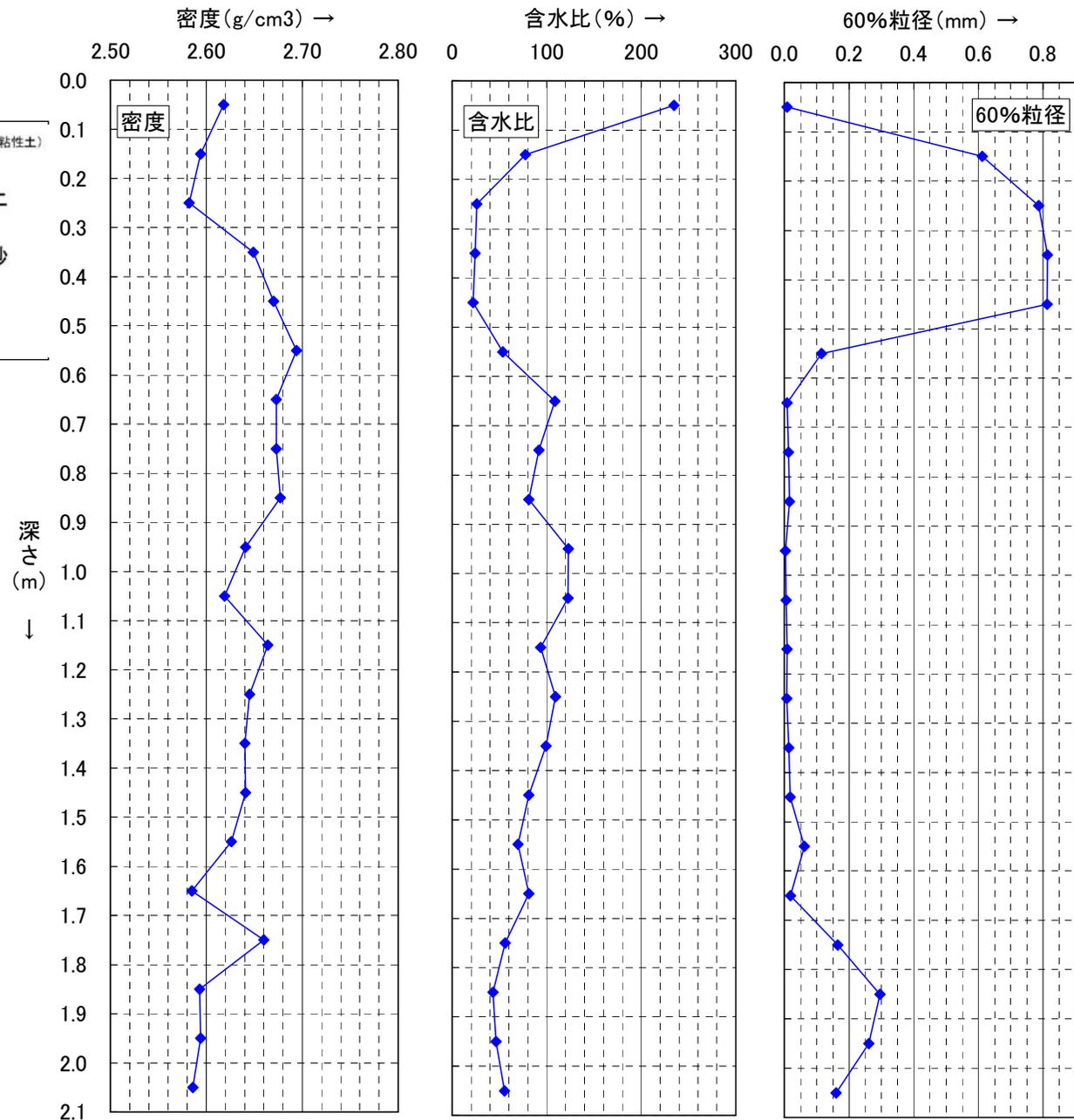
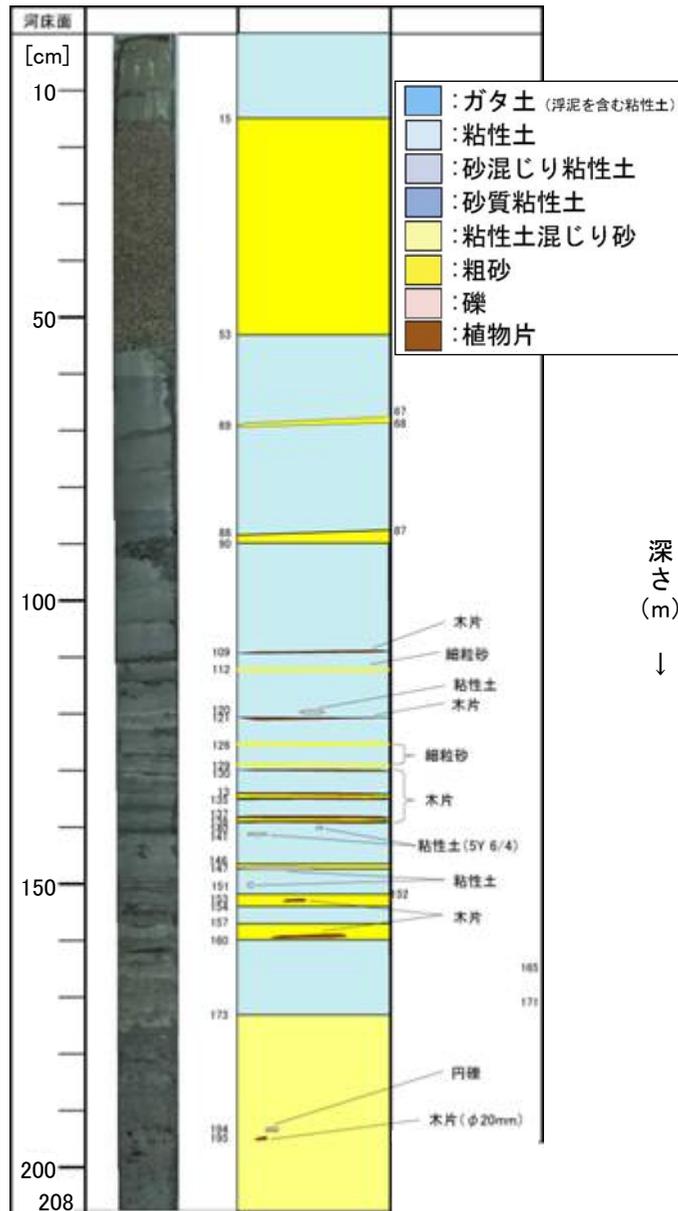
柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径 (2)

【12kO地点】



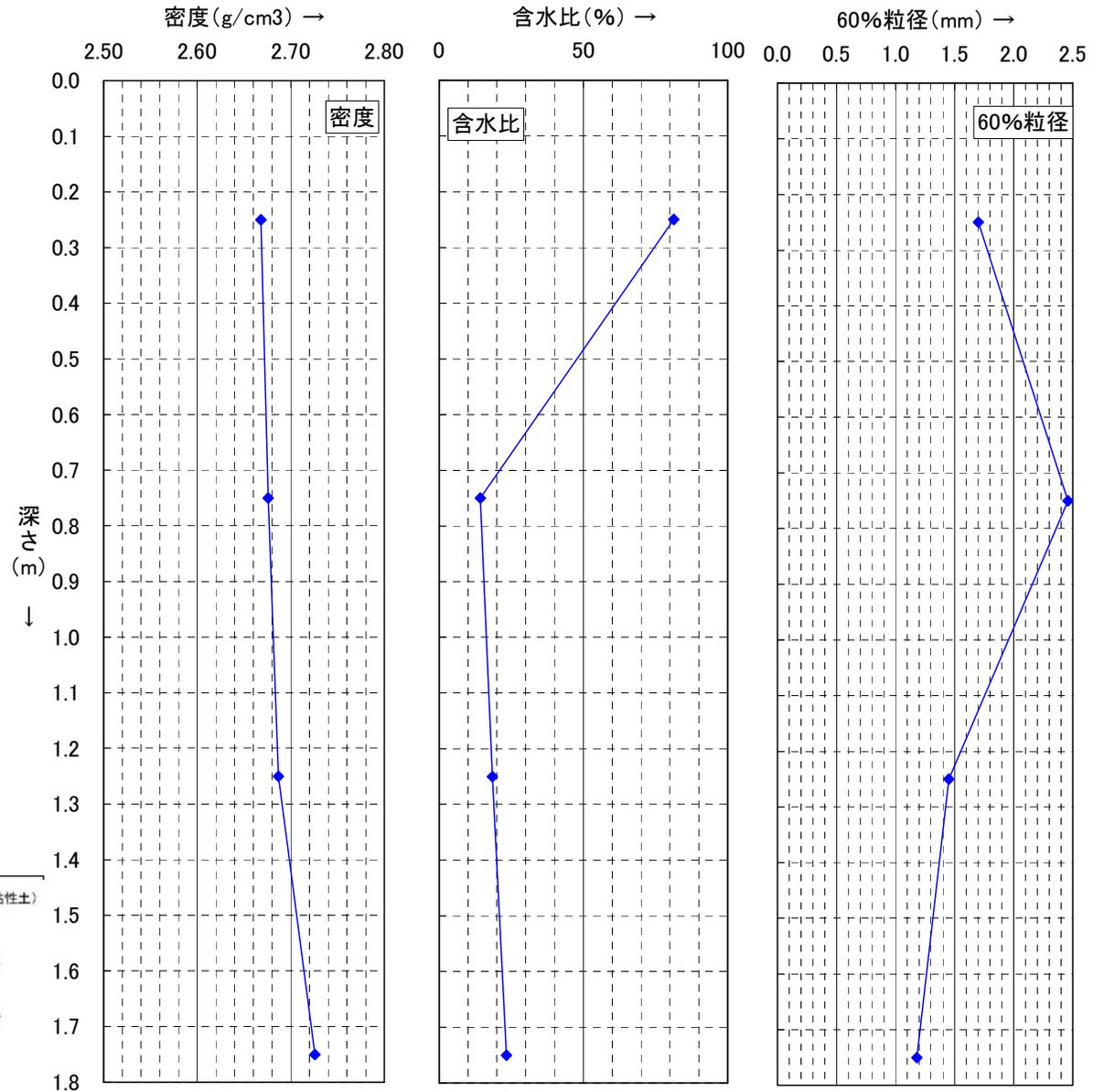
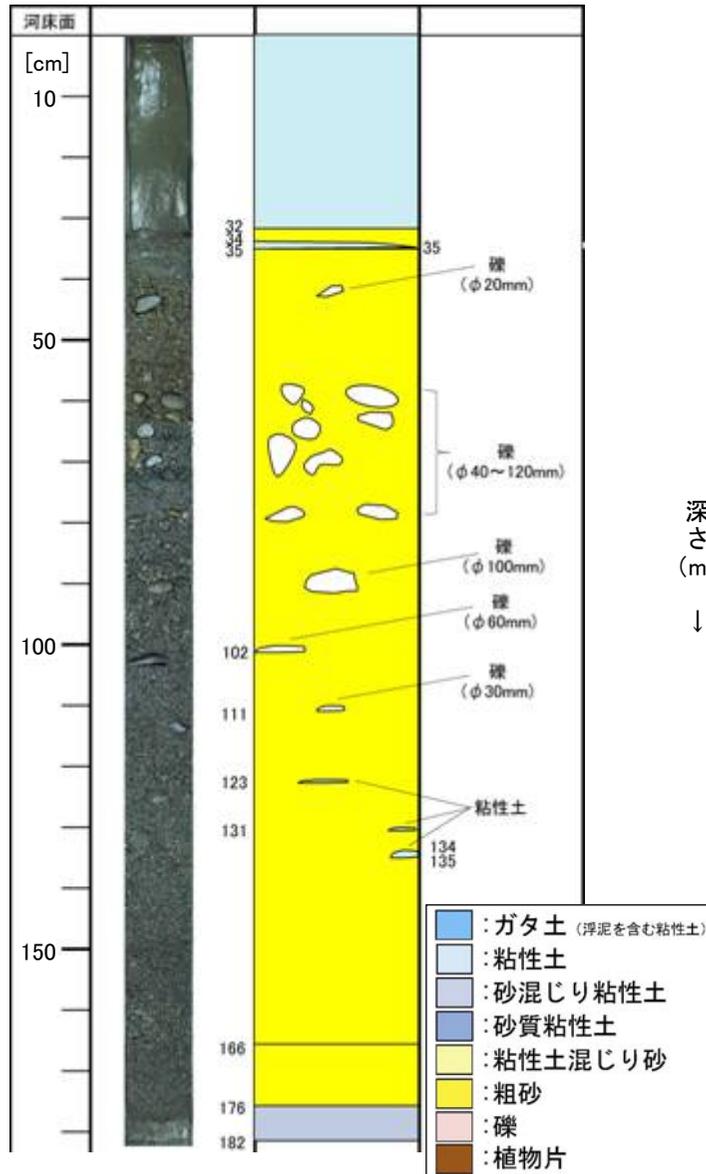
柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径 (3)

【14kO地点】



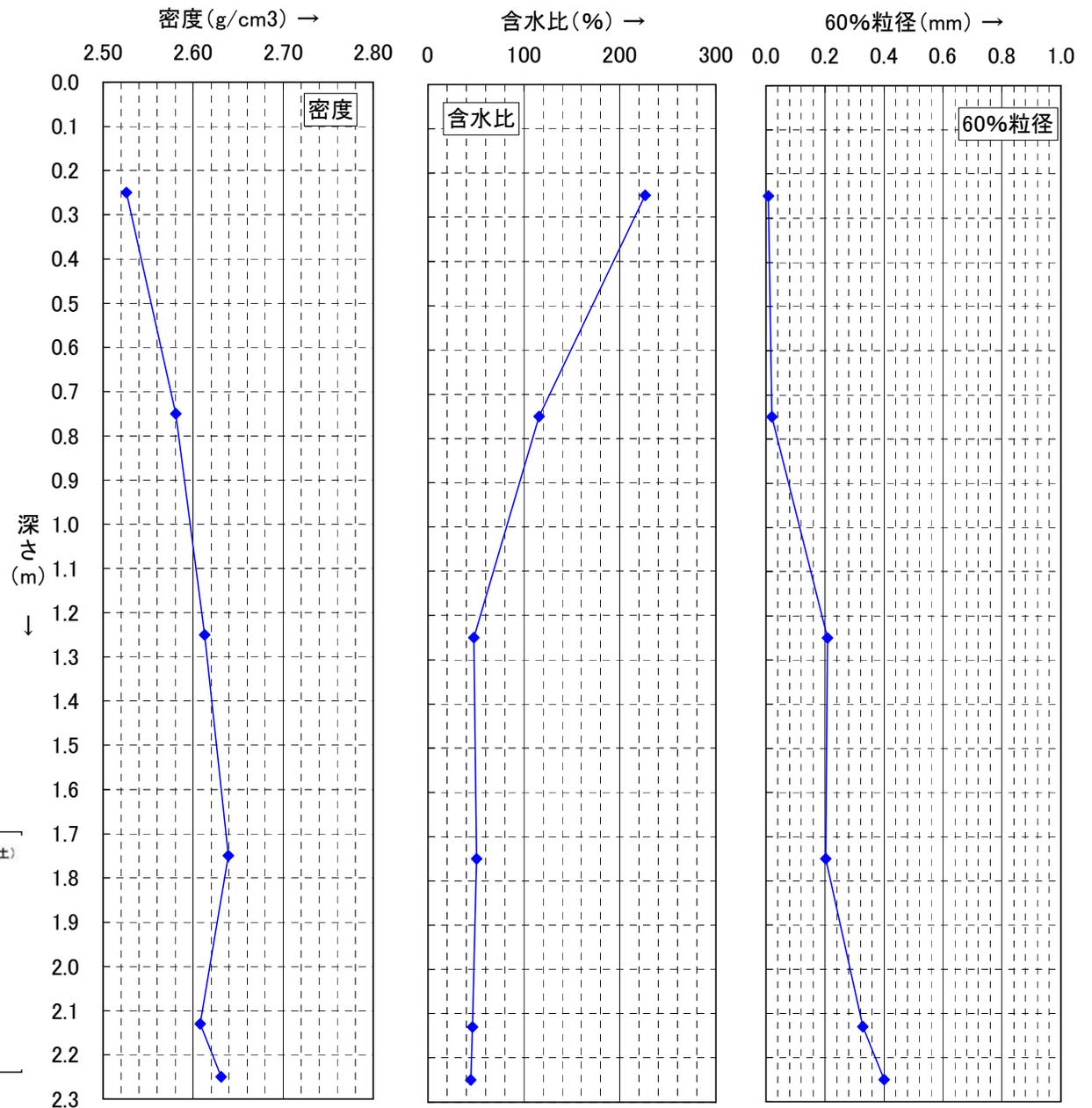
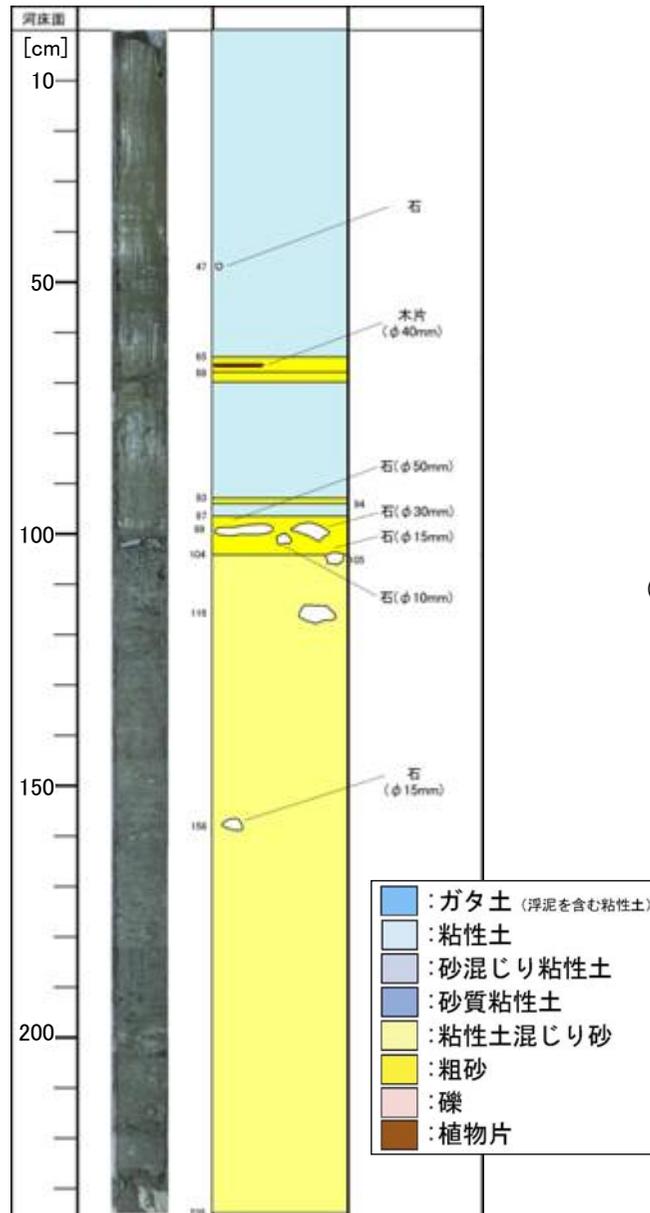
柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径 (4)

【16kO地点】



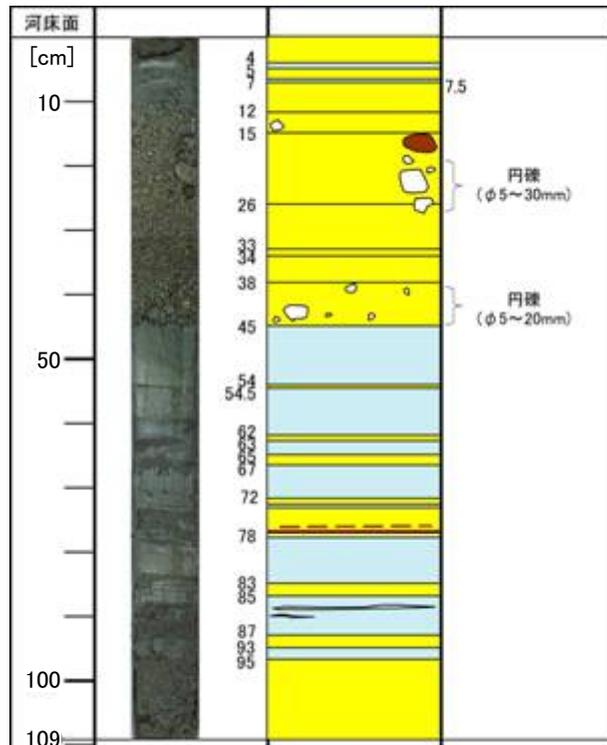
柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径 (5)

【16k9地点】

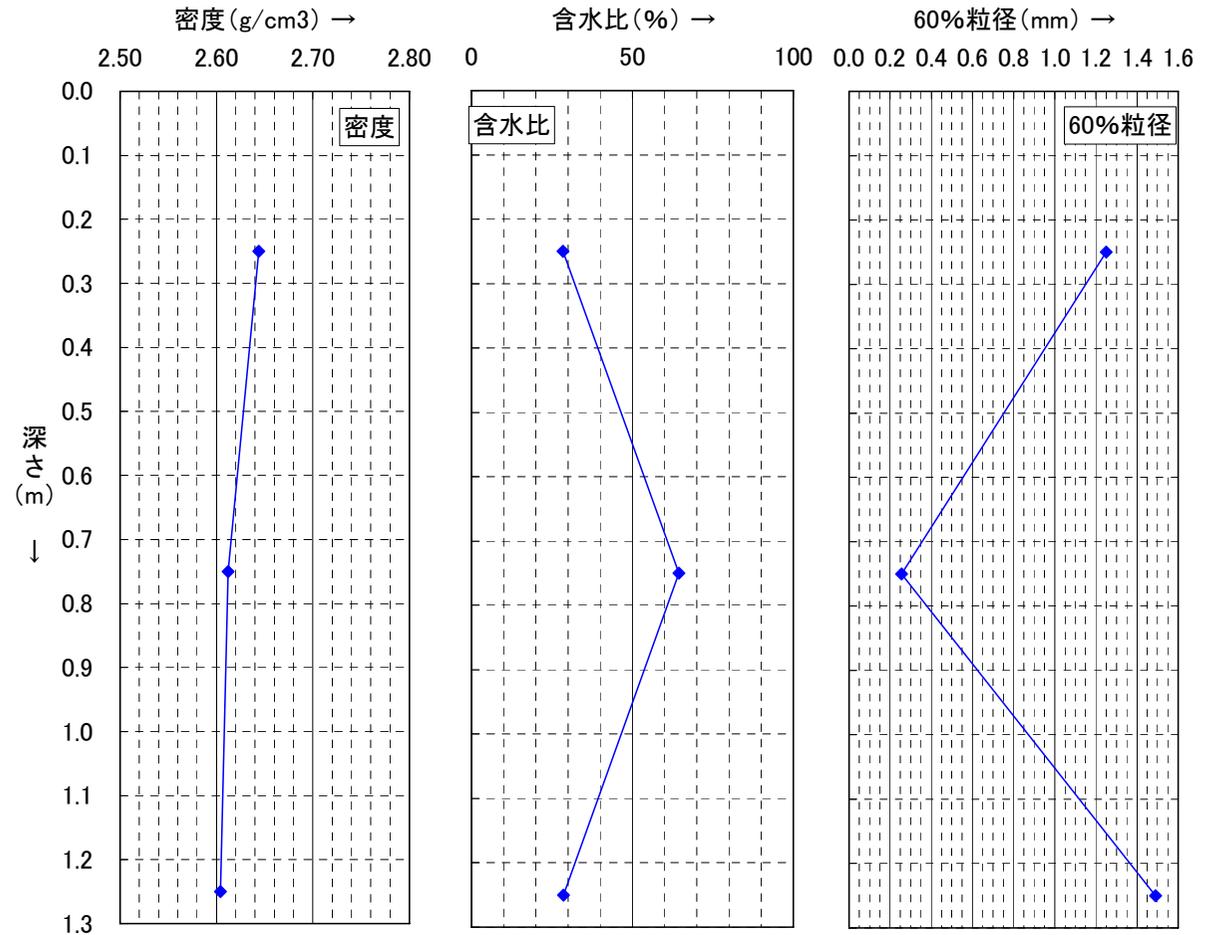


柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径 (6)

【18k0地点】

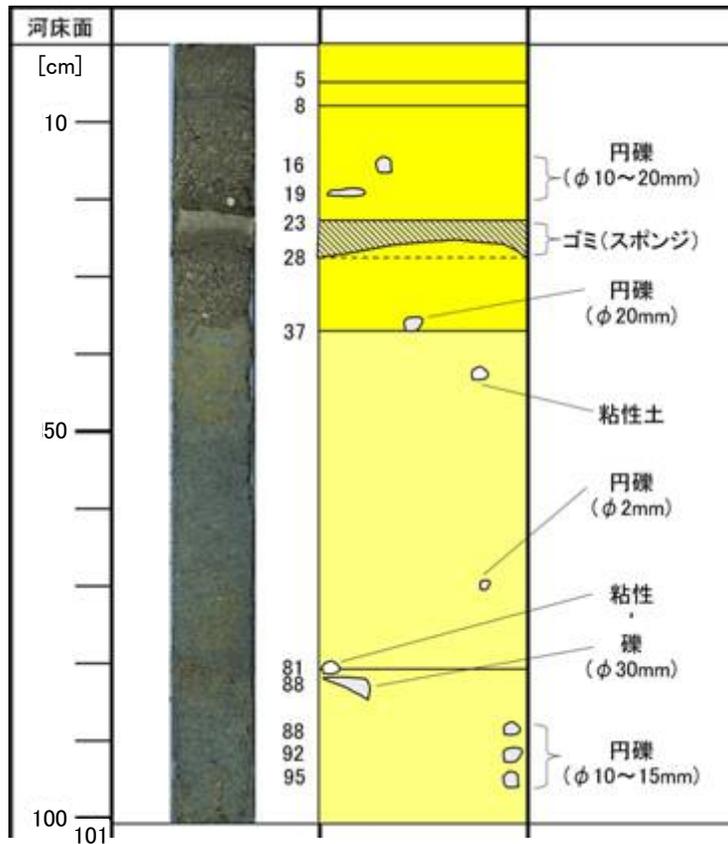


- : ガタ土 (浮泥を含む粘性土)
- : 粘性土
- : 砂混じり粘性土
- : 砂質粘性土
- : 粘性土混じり砂
- : 粗砂
- : 礫
- : 植物片

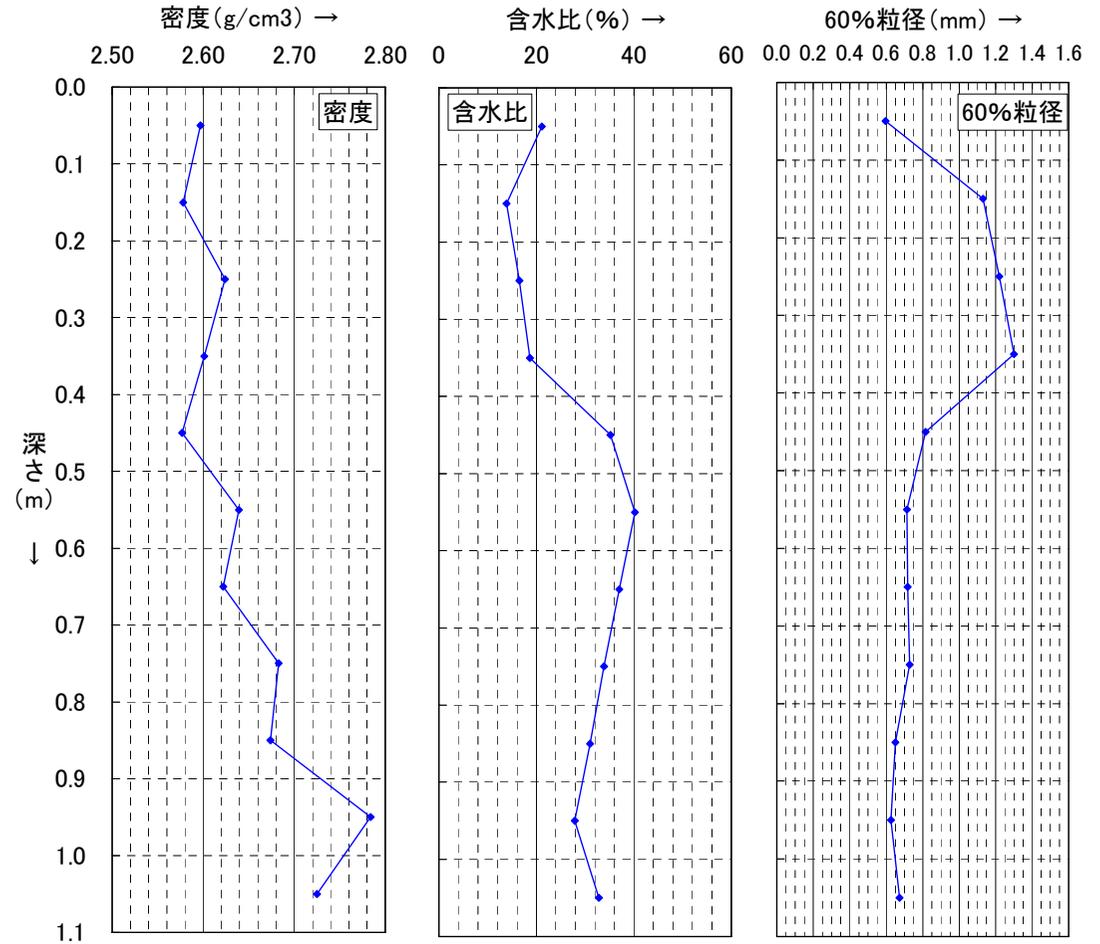


柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径 (7)

【22k0地点】

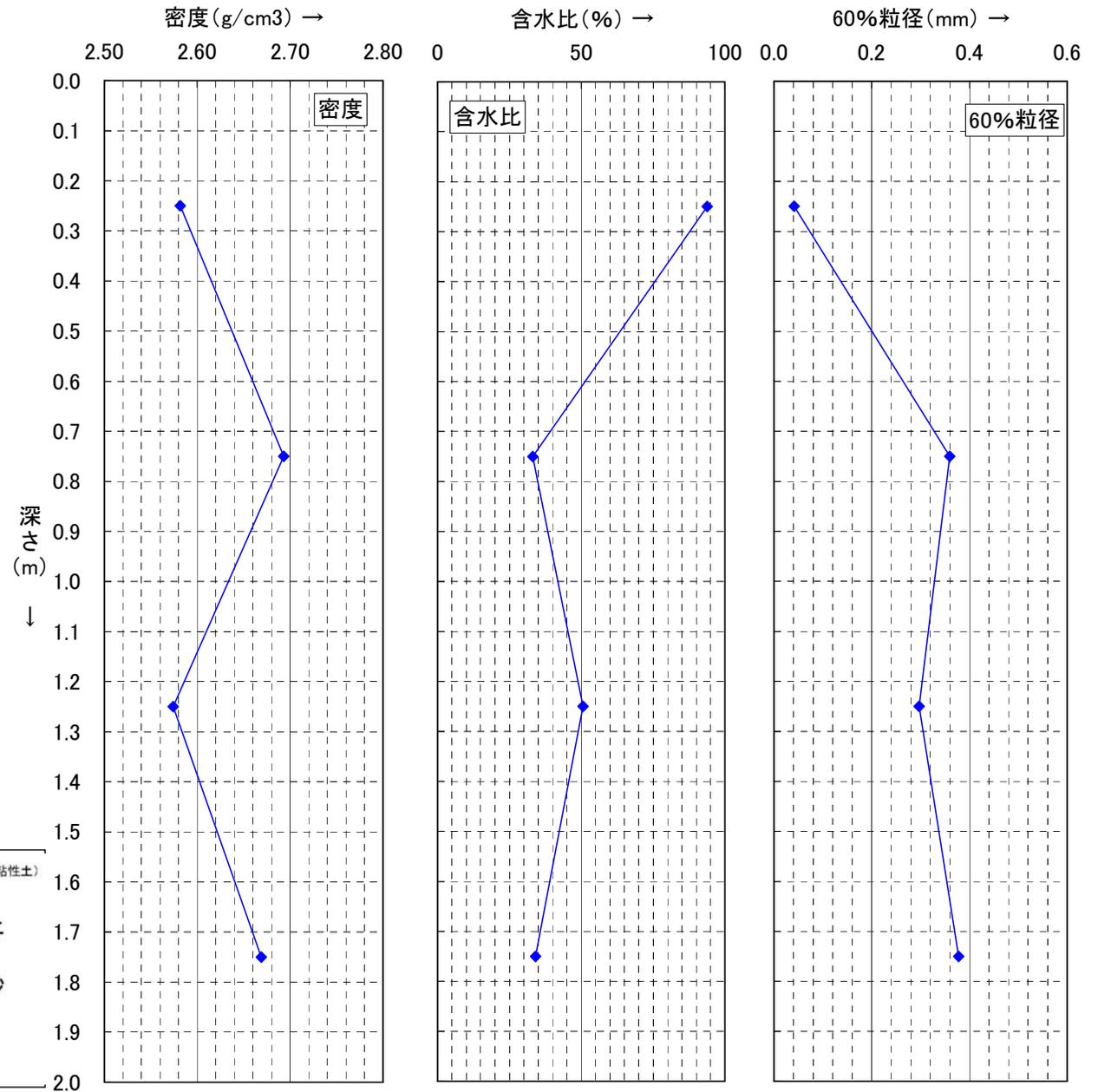
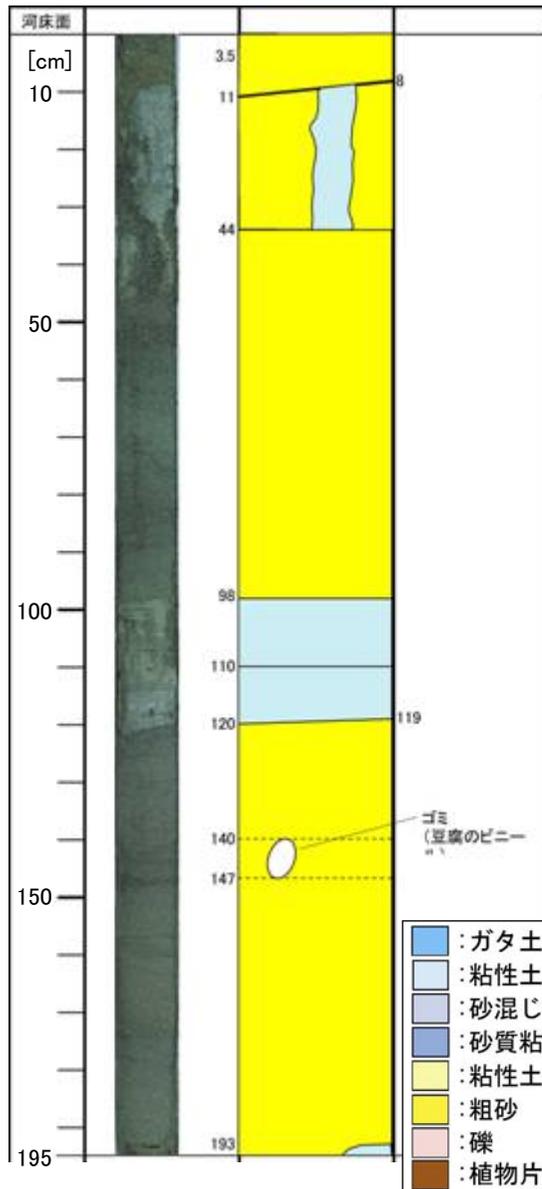


- : ガタ土 (浮泥を含む粘性土)
- : 粘性土
- : 砂混じり粘性土
- : 砂質粘性土
- : 粘性土混じり砂
- : 粗砂
- : 礫
- : 植物片



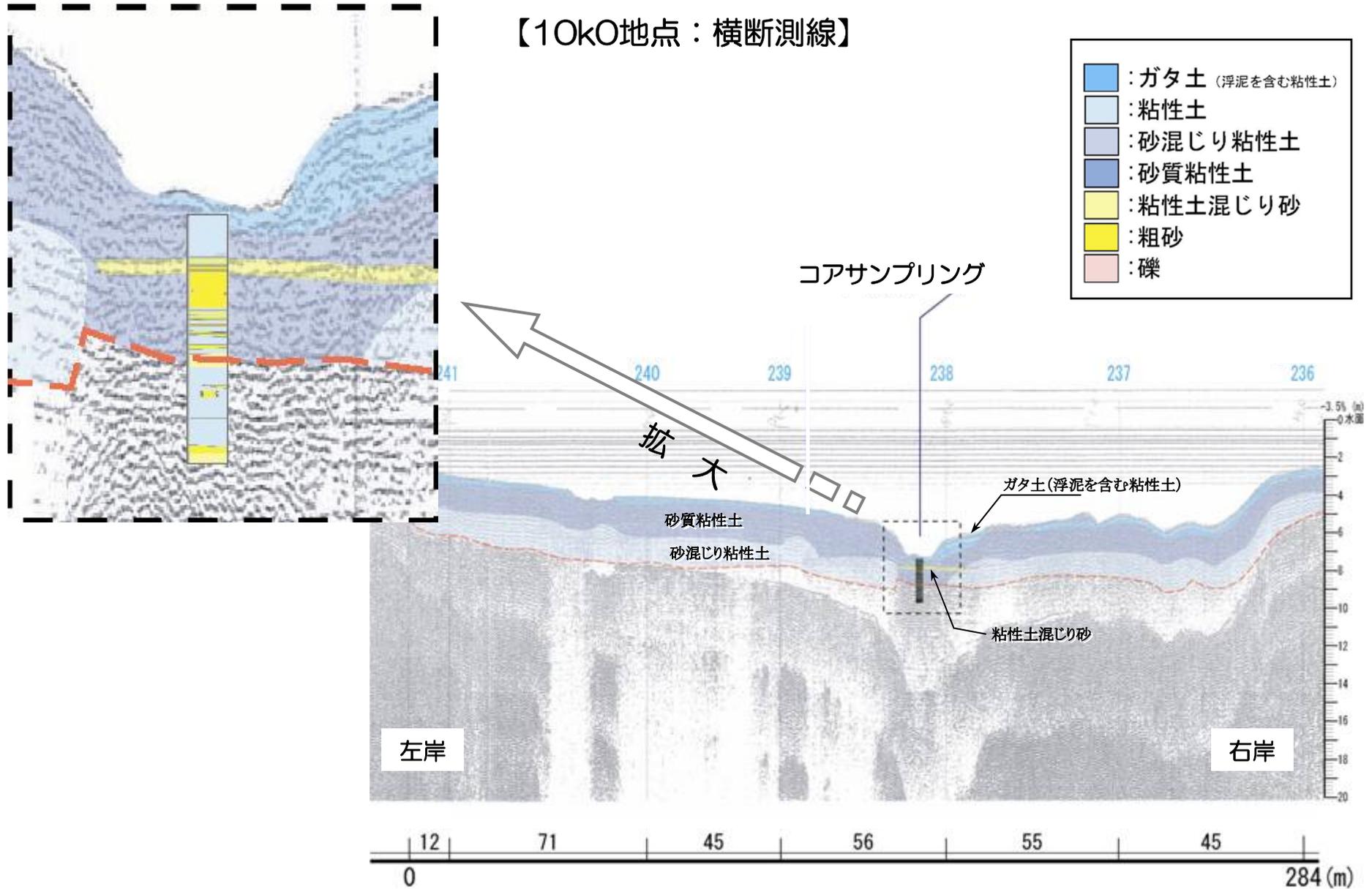
柱状コアの状況及び密度・含水比・60%粒径 (8)

【23k4地点】



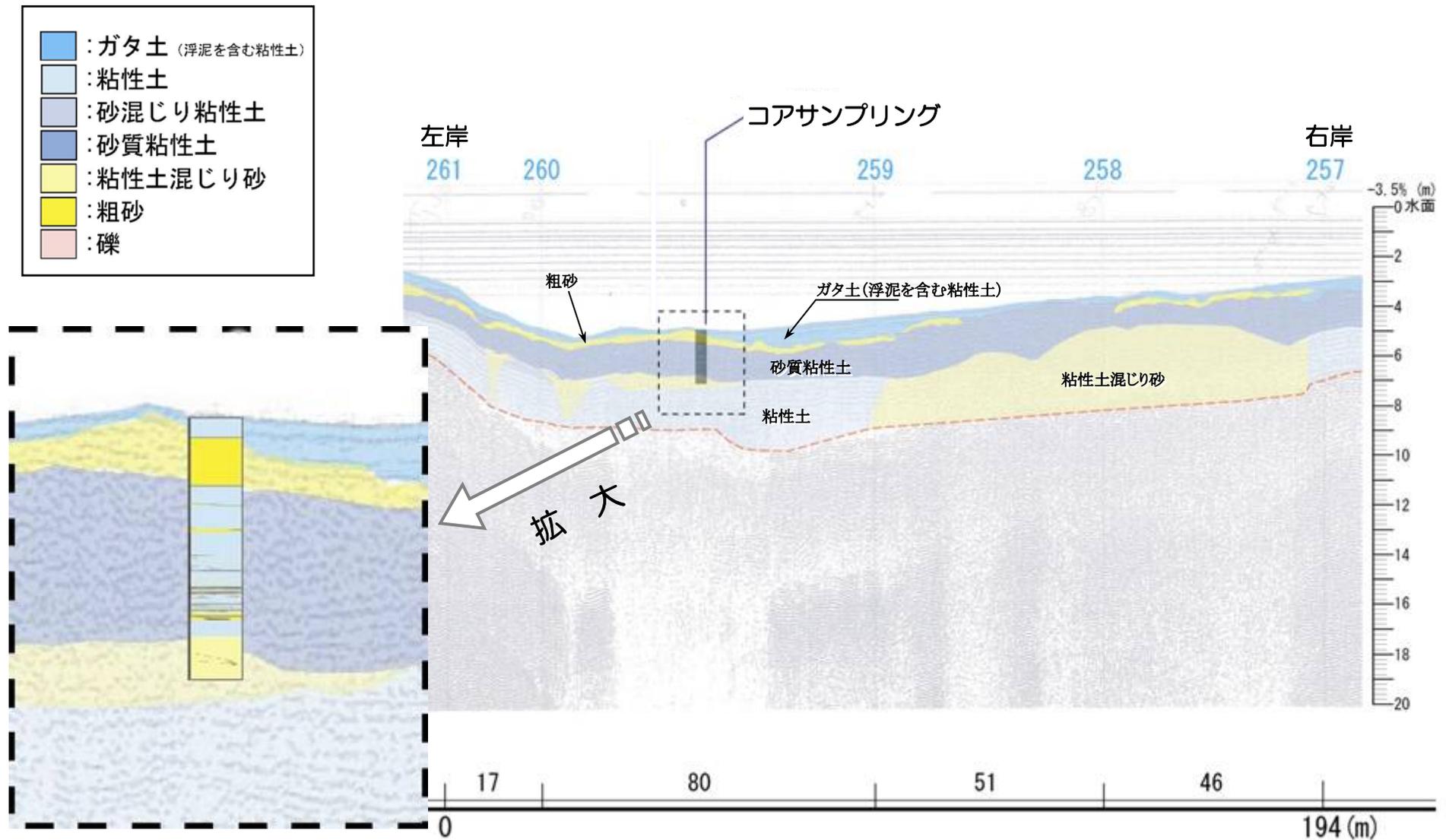
底質探査（超音波探査）の解析結果（1）

【10kO地点：横断測線】



底質探査（超音波探査）の解析結果（2）

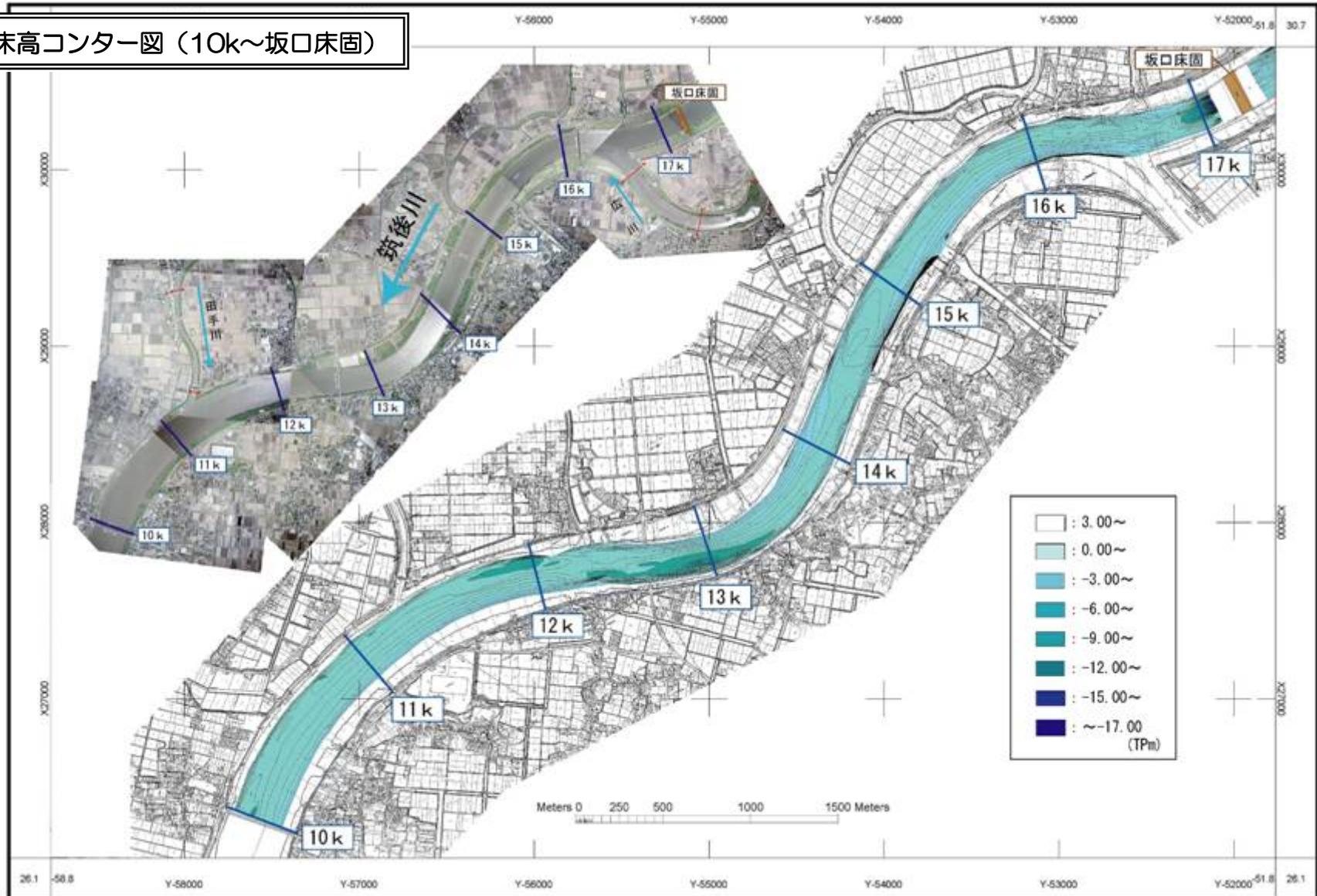
【14kO地点：横断測線】



深浅測量の解析結果（１）

深浅測量結果に水位データを付加し、連続的なデータへと変換することにより河床高コンター図を作成した。

河床高コンター図（10k～坂口床固）



深浅測量の解析結果 (2)

河床高コンター図 (坂口床固~23k)

